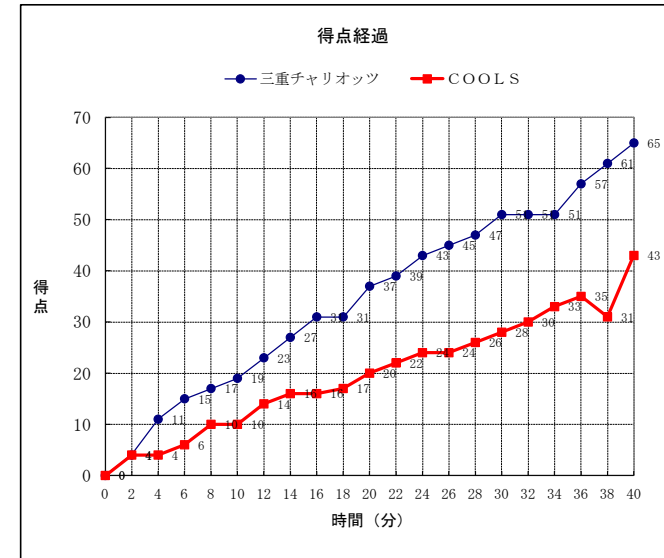


**内閣総理大臣杯争奪
第42回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表**

2014年5月17日 14時20分開始																													
1 回戦							東京体育館 B - 3																						
◎ 三重チャリオッツ (東海北陸)			65				<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>19</td><td>1クォーター</td><td>10</td></tr> <tr><td>18</td><td>2クォーター</td><td>10</td></tr> <tr><td>14</td><td>3クォーター</td><td>8</td></tr> <tr><td>14</td><td>4クォーター</td><td>15</td></tr> </table>				19	1クォーター	10	18	2クォーター	10	14	3クォーター	8	14	4クォーター	15	43				COOLS (東京)		
19	1クォーター	10																											
18	2クォーター	10																											
14	3クォーター	8																											
14	4クォーター	15																											
番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則												
* 6	稲葉 潤一郎 (3.5)	18	0	9	0	-	-	3	4	小玉 祐輔 (4.5)	0	0	0	0	-	-	1												
7	山口 幸伸 (3.5)	4	0	2	0	-	-	0	* 5	鈴木 昭一 (4)	18	1	7	1	-	-	1												
9	楠後 武文 (1)	-	-	-	-	-	-	-	6	西 勇輝 (2.5)	-	-	-	-	-	-	-												
* 11	三浦 文閣 (2.5)	22	0	11	0	-	-	2	7	笹本 満芳 (2)	6	0	3	0	-	-	1												
* 12	奥田 智也 (4)	15	0	7	1	-	-	3	* 11	加成 健二 (2)	1	0	0	1	-	-	0												
* 14	伊藤 真大 (2)	4	0	2	0	-	-	5	* 12	太田 優人 (3)	0	0	0	0	-	-	4												
* 15	須藤 慎也 (2)	2	0	1	0	-	-	1	* 13	坂上 拓也 (2.5)	6	1	1	1	-	-	4												
									* 14	関 大樹 (2.5)	12	0	6	0	-	-	2												
									15	林 知宏 (3)	-	-	-	-	-	-	-												
									16	山崎 貴城 (1)	-	-	-	-	-	-	-												
									18	山田 安則 (1)	-	-	-	-	-	-	-												
HC	前田 浩司								HC	山田 安則																			
AC									AC	加成 健二																			
	小林 恭子								監督	鯉淵 俊夫																			
	荒木 由里子								助監督	西野 重徳																			
	金谷 衣里子								マネージャー	石川 晃子																			
合 計		65	0	32	1	0	0	14	合 計		43	2	17	3	0	0	13												
主審： 増竹 昇 副審： 清宮 太郎 副審： 沖島 理恵子																													



〔戦評〕

1Q
 先発クルス5番、11番、12番、14番、13番 三重6番、11番、12番、14番、15番で試合開始。
 先制三重6番すぐさまクルス5番ランシューを決めるが再び三重6番がゴール下を決める。
 三重は激しいディフェンスでクルスに得点許さず。
 三重12番がカウントを決めるが、負けじとクルス5番がゴール下を決める。
 三重激しいディフェンス。クルスミドルで対抗するが得点ならず、逆に三重にインサイドシュートをしっかり決められ点差を広められる。
 クルス14番が走りこんでシュートを2本決めるが点差埋まらず。最後、クルス5番がミドルを打つも外れ19対10で1Q終了。

2Q
 三重ボールでゲームスタート。クルス1Q同様、ミドルシュートで追いつけるもシュートが決まらず、三重6番にシュートを決められる。
 クルス5番のランシューと速い14番の速い速攻で得点を詰めるも、三重の堅いディフェンスにクルス攻めあぐねる。三重がインサイドシュートをしっかり決め点差を開く。更に三重は高さを活かしたオフenseで得点をかせぎ、最後、三重6番がゴール下を決め37対20で前半終了。

3Q
 クルス5番のミドルシュートで開始。すかさず三重12番がインサイドシュートを決める。
 お互い激しい攻防でなかなか点にならなかったが三重がインサイドシュートをしっかり決め流れを作り始める。
 クルスはミドルシュートが入らず流れを作る事が出来ない。一方、三重はインサイドシュートで得点を稼ぐ。3Q終了間際、クルス7番がミドルを決め51対28で3Q終了。

4Q
 クルス7番ミドルシュートで開始。
 三重はダブルチームでクルス5番を封じる。クルスはアウトナンバー活かせず点差を縮める事が出来ない。時間が進む中クルス13番が意地のスリーポイントを決める。